第８回聖籠町教育委員会定例会　議事録

日時：令和８年８月 25 日（火）９：30～
場所：聖籠町役場３階　第２会議室
委員出席者
　近藤朗教育長、佐藤政志委員、佐久間千都委員、髙橋真弓委員、高橋恵委員
事務局出席者
　小林裕之教育未来課長、宮澤徳昭社会教育課長、宮澤孝也図書館長、
　小林和浩子ども教育課長

〇近藤教育長
　これから令和８年第８回聖籠町教育委員会定例会を開催いたします。
　では、会議録署名委員の選出をお願いします。

〇小林子ども教育課長
　本日の議事録署名委員は髙橋恵委員にお願いいたします。

〇髙橋（恵）委員
　よろしくお願いします。

〇近藤教育長
　よろしくお願いいたします。それでは行政報告をいたします。
　・三春中学校、岩出山中学校、第二中学校視察について
　・電子図書館について
　・小千谷中学校上ノ山分校視察について

〇近藤教育長
　以上ですが、何かご質問等ありますでしょうか。よろしいでしょうか。
　では、４番の議案の方に入ります。承認第６号専決処分の承認を求めるについて、お願いします。こちらは非公開とします。

〇宮澤図書館長（概要説明）

〇近藤教育長
　今ほどの説明について何かご確認等ありますでしょうか。
　では、承認第６号専決処分の承認を求めるについては承認いただけますでしょう

か。（全員承認）ありがとうございます。以上で議案の方を終わります。
では５番、定例報告に入ります。子ども教育課長お願いします。

〇小林子ども教育課長
・９月補正について
・令和８年度就学援助認定者等について
・学校給食費の収支状況について

〇近藤教育長
では、今ほどの説明についていかがでしょうか。

〇佐藤委員
はい。１点お願いします。９月補正の学校管理費で、空調設備設置工事設計業務委託料、781 千円についてですが、この設計に基づいて今後具体化していく形になると思いますが、この段階でいわゆる仕様みたいなものは業者にお話しているのか、つまりどういうイメージで聖籠中学校の空調設備が進んでいくのかなというのがちょっと分からなかったので、そうするとそれを含めての業務委託なのか、ある程度こっちが仕様をはっきりしてこれで作ってくださいと言っているのか、そのことについてなんですが。

〇小林子ども教育課長
業務については非常にざっくりとした仕様になっていまして、とにかく９教室、２階に９つの教室で今授業を行っていますけれども、その９教室を涼しくするための設計をしてもらいたいと。まず熱負荷みたいなものを計算して、ランニングコストを出してもらって、ＥＨＰ式のエアコンがいいのか、ＧＨＰ式のエアコンがいいのか、そういったところもご提案いただいて、設計書として最終的な金額が出るということになります。

〇佐藤委員
そうすると、天カセ式のエアコンなのか、スポットクーラー的ものなのかというそういうイメージも今のところはまだなのですね。

〇小林子ども教育課長
基本相手には、天カセ式のようなものになるはずです。スポットクーラーは恐らくないです。ガスで動かすＧＨＰなのか、電気で動かすＥＨＰなのかどちらかになると思いますけれども、基本こういう形ということでお願いはしてあります。

〇佐藤委員
　いわゆる冷気が出る、通風口があるような天カセ式のものなのか、置き型なのかそれはわからないけど、そういう形になると。廊下にはなく、教室限定ということですね。

〇小林子ども教育課長
　はい。その通りです。

〇佐藤委員
　わかりました。

〇近藤教育長
　今ほどの説明について、何かございますか。よろしいでしょうか。
　では、続いて教育未来課お願いいたします。

〇小林教育未来課長
　・実績等にかかわる報告事項について
　・実施計画について
　・７月の勤務状況について

〇近藤教育長
　はい。ありがとうございました。
　では。今ほどの説明について何かございますか。

〇佐久間委員
　はい。お願いします。９月５日の聖籠町ＣＳ合同研修講演会とありますが、どのようなことを行う予定でしょうか。

〇小林教育未来課長
　町民会館で、著名な方をお呼びして講演会をするというふうに聞いております。

〇佐久間委員
　わかりました。ありがとうございました。

〇佐藤委員
　確認も含めて、「児童生徒の出席状況　学校欠席率」で、ぱっと数字を見て、先ほど説明があった亀代小学校の欠席率は体調不良があったということでこの数字が

出ていますけど、ぱっとみて、不自然だなという感じがします。平均だけでも、他の小学校から３倍近い子どもたちの欠席があるので、感染症とか何か特定のものがあればそうなのかなと思いますが、亀代小学校だけが体が弱いというわけではないと思いますけど、この３倍の数字は何なのかなというのが疑問に思いました。それはインフルエンザとか風邪とか手足口病とかそういうのではなく、自然の体調不良、もしかしたらその不登校とか学校に行きづらい子どもたちのカウントの仕方がもしかしたら亀代小学校だけ違うのかなと思ったりするのですが、この数字についていかがですか。

〇小林教育未来課長

私も気になったので、問い合わせをしました。もちろん休みがちな子どもたちがいるそうです。微熱とか手足口病にかかっている子もいるのですけど、大々的に流行していたわけではないということでした。微熱、頭痛、しぶりみたいな子どもたちが欠席の大きな理由だと聞いています。

〇佐藤委員

ちょっとそうとしか答えようがないのです。ちょっと不安要素かなと。子どもたちが結果的に不登校になったりすると、それが数増えるわけなので、蓮野、山倉で低い子どもたちでさえも中学校に行って不登校になったりするので、ちょっと気がかりな点です。

あとそれから蓮野小学校の学校訪問ですが、すいません、昨日メールでこの日、19 日は駄目ですとメールしたのですけど、これはもう変更しようがないですね。駄目なら私も何とかします。この月曜日がちょっと都合の悪いのがありまして。

〇小林教育未来課長

では、22 日は皆さまいかがでしょうか。５年生が多分いなくなると思うので、５年生の様子は見られなくなるかなとは思いますが。

〇各委員

大丈夫です。

〇小林教育未来課長

では、学校と 22 日で再度調整してみます。学校が難しいということであれば、それはまたお知らせしたいと思います。

〇佐藤委員

どうしても委員さんも含めて駄目であれば 19 日で都合はつけたいと思います

が、可能であればということで申し訳ありません。
　あともう１点ですけど、全国学力・学習状況調査ですが、これが先ほどの話だと広報せいろう９月お知らせ号になるということですね。お知らせなのでいいような気もするんですけど、いわゆる今までの出し方だと、点数は当然出さないのですが、いわゆる正答率に関してもう少し情報があったかなという気がしています。これざっくり見ると正答率については１行、小中学校の平均正答率はすべての教科において云々って、この１行しかないですよね。もうちょっと教科のデータ、分析なりがあった方がいいのかなという気はしています。

〇小林教育未来課長
　今までは、出来ているところはこういうところ、出来ていないところはこういうところで、出来ていないところはこうします、といったような伝え方だったのですが、学習をどう進めるかだけでなく、学習状況調査ですので、子どもたちの今置かれた状況も併せてお伝えしていくことで、単に正答率が低かっただけでなく、子どもたちがこんな生活をしていますとか、そういったことも併せてお伝えしていくのがいいのではないかと考え、今年、表記の仕方を変えてみたというところです。

〇佐藤委員
　これ読むと、要するに正答率はこの１行で、それ以下ははっきり言えば生活状況といっても、いわゆるＳＮＳ、動画に特化されている。他の家庭学習だとかそういうのはここには記載されてない。はっきり言えば、この情報は全国平均よりも下だというものと、あとＳＮＳと学力の相関がありますよというこの２つしかないんですよ。それでいいかというのは、ぱっと見たときに疑問あります。むしろ、それであれば学古堂はアピールとしてはいいですけど、この部分をもう少しやっぱり子どもの各教科云々は別にして、家庭学習が不足してるというのはそのＳＮＳからもはっきりしてると思うんですけど、私も触れた方がいいのではないかという気はしますが。

〇小林教育未来課長
　家庭学習についても触れた方がいいのではないかということでしょうか。

〇佐藤委員
　データそのものを私は持っていないので分からないですけど、これＳＮＳが多いということは明らかに家庭学習も少ないと思うんですけどね。子どもたちに家庭学習をさせないとなかなか学校の努力だけで学力学習状況調査の結果、点数も含めて正答率も含めて難しいんですよというのは、言い続けた方がいいのかなという気はしますが、いかがでしょうか。

〇小林教育未来課長
　こちらの方も検討します。子どもたちの状況を改善するには、まず学校の学習が大事だと思います。学校で学習をし、また家庭で学習するようにしていくということももちろん大事ですが、家庭での学習が足りないから上がっていかないというのはちょっと伝えにくいところです。やはり、ＳＮＳの使い方で家庭学習の時間が圧迫されているということもあるので、ＳＮＳに特化した記事にしてはどうかと検討して、このような形にしました。

〇佐藤委員
　今のご回答でＳＮＳや動画が影響して、家庭学習が少ないですよ、なかなか影響しないですよというのはここから、それだけのインパクトがあるかどうかなんですね。ここにはＳＮＳ・動画が多いとなかなか正答率はあがりませんよということを言っているだけであって、そこから家庭学習の充実には繋がらないと記事を読ませてもらって私は思うんですけど。他の委員さんがどう思われるかにもよりますが、いかがでしょうか。

〇髙橋（真）委員
　スポーツの応援じゃないですけど、「頑張れ聖籠！」というようなもの、もう少しそういう部分を伝えてもいいのかなと思いました。

〇小林教育未来課長
　家庭学習頑張れ、みたいな感じでしょうかね。

〇髙橋（真）委員
　そうですね。

〇髙橋（恵）委員
　ＳＮＳの時間と家庭学習というのは密に繋がってくるものだとは思うんですけど、それによって見ない方がいいんだなと思ってくれればとは思うんですけどね。

〇佐久間委員
　こういうことを子どもたち自身が知っているのでしょうかね。ＳＮＳとかその動画視聴が多いのであまり成績がふるわないというのは。子どもたちにもすごく周知してもらって、下に書いてあるルールを決めて自分自身が主体的にコントロールする、これに尽きると思います。

〇近藤教育長
　色々意見を頂いたわけですので、どういうふうにもっていくのか協議してもらいたいと思います。校正段階でいろいろ修正できるんでしょうかね。

〇小林教育未来課長
　まだ可能です。

〇近藤教育長
　では、また相談してみてください。その他いかがでしょうか。

〇髙橋（真）委員
　小学校の体育館の空調設備は９月から使用することができるのか教えてください。

〇小林子ども教育課長
　９月から使うことはできません。実際に使えるようになるまでにはあと数ヶ月、具体的には 11 月の末から 12 月ぐらいになるのではないかというふうな今の進捗状況です。亀代小学校はまたちょっと特殊で、それよりもさらに１ヶ月、来年の１月ぐらいにならないとできないのかなというところであります。寒いときのその暖房としては使えるのかなというところで、夏場の暑さ対策というのには、今年度は残念ながら難しい状況です。

〇髙橋（真）委員
　わかりました。

〇近藤教育長
　では、その他よろしいでしょうか。はい。ありがとうございました。
　それでは社会教育課お願いします。

〇宮澤社会教育課長
　・実施報告について
　・実施計画について
　・これからの事業・イベントについて
　・わたしの主張三市北蒲原地区大会について

〇近藤教育長
　はい。今ほどの説明についていかがでしょうか。よろしいでしょうか。

では、続いて図書館お願いします。

〇宮澤図書館長

・事業実績及び予定について

・利用状況について

・９月補正予算について

〇近藤教育長

ありがとうございました。では、今ほどの説明についていかがでしょうか。よろしいでしょうか。ありがとうございました。

では、以上で報告を終わります。６番その他ですが、事務局の方から何かございますか。

〇小林子ども教育課長

次回の定例会ですけれども、先日、書記の大野から連絡したとおり、９月の定例会ですが、９月下旬がほぼ議会で日程がとられておりまして、９月の定例会を 10 月５日、月曜日の午前 10 時からことでご案内させていただいていましたが、皆さまのご都合はいかがでしょうか。

〇近藤教育長

委員の皆さま、大丈夫そうですか。

〇各委員

問題なし。

〇小林子ども教育課長

ありがとうございます。では、次回の定例会 10 月５日の午前 10 時 00 分から開催となります。よろしくお願いします。

〇近藤教育長

以上をもちまして、令和８年第８回聖籠町教育委員会定例会を終了します。ありがとうございました。

上記のとおり、令和８年第８回定例会の会議録に相違ないことを証明する。

令和８年８月 25 日

教育長＿＿＿＿＿＿＿＿＿＿＿＿＿＿

委　員＿＿＿＿＿＿＿＿＿＿＿＿＿＿